Logitec

DiALiVE

車載用 FM トランスミッター

LAT-FM120U シリーズ　取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき，誠にありがとうございます。この取扱説明書には，車載用 FM トランスミッター LAT-FM120U シリーズの使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また，本書は，いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

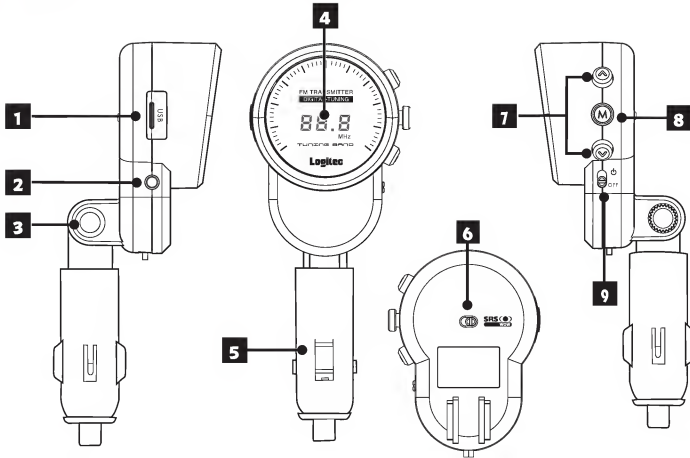
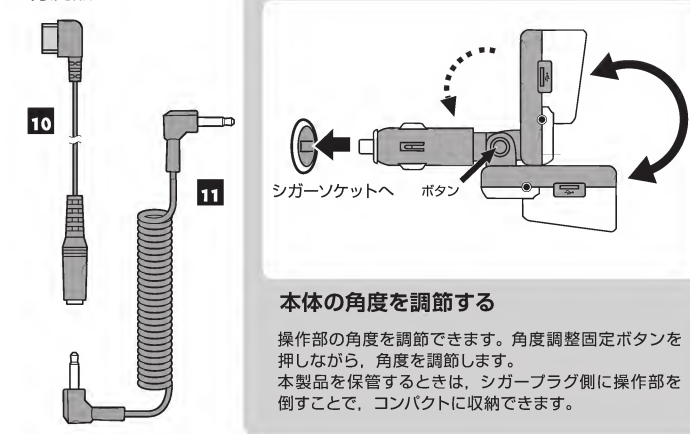
製品の特長

本製品は，iPod などのポータブルオーディオ機器や携帯電話と接続して，自動車内で手軽にオーディオ再生を楽しめる車載用 FM トランスミッターです。

・電源はシガーソケット（12V 車専用）から供給されます。
・FM 波を利用して，音楽をワイヤレスでカーオーディオに送信します。
・面倒な車内配線などは必要ありません。
・FM トランスミッターの送信周波数を 0.1 MHz 単位で設定できます。受信状態のよい周波数を選択できます。設定した周波数はメモリに 4 つまで保存できます。
・充電用に USB コネクタを搭載しています。USB コネクタ経由での充電に対応している機器と接続しているときは，再生しながら充電することができます。プレーヤーのバッテリー残量を気にせずに音楽を楽しめます。
・FM トランスミッターに SRS 社製「SRS WOW®」を搭載し，迫力ある重低音と，伸びやかな高音域で，今までの FM トランスミッターにない，ハイクオリティ・サウンドを楽しめます。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

内容	数量
・FM トランスミッターユニット本体	1 台
・オーディオケーブル（ステレオミニプラグ － ステレオミニプラグ，カールコード：コードをのばさない状態で約 25cm）	1 本
・携帯電話用オーディオ変換ケーブル（ステレオミニジャック － 4 極平型端子：約 10cm）	1 本
・取扱説明書（保証書付）	本書

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために，以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告　ここに記載された事項を無視すると，使用者が死亡または障害を負う危険性，または物的損害を負う危険性がある項目です。

●自動車の運転中に操作しないでください。
運転中の操作は大変危険ですので，絶対に行わないでください。本製品の操作は，必ず車が停止した状態で，周囲の安全を確認してから行ってください。

●万一，異常が発生したときは ...
本製品から異臭や煙が出たときは，ただちにシガーソケットから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず，販売店にご相談ください。

●分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては，自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災，やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください。
火災や断線の原因となります。

注意　ここに記載された事項を無視すると，けがをしたり，物的損害を受ける恐れがある項目です。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると，故障，火災，感電の原因となります。

●シガーソケットの形状をご確認ください。
外国産車や国産車の一部には，本製品とシガーソケットの形状が適合しない場合がありますので，ご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

・本製品は，無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。そのため，強い電波が出ている電波塔，トンネルやビルの間などコンクリートなどで遮断された場所，受信感度の悪いカーステレオなどは，ノイズが発生する原因となります。あらかじめご了承ください。
・シガーライター付近に段差などがあり，本製品を十分に差し込めない場合，市販の分配／延長ソケットをお買い求めください。
・本製品は 12V 車専用です。24V 車では使用できません。
・本製品はマイナスアース車専用です。プラスアース車では使用できません。
・衝撃や振動の加わる場所，高温・多湿の場所，直射日光が長時間当たる場所での使用，保管は避けてください。
・本製品は精密機器です。落としたり，強い衝撃を加えないでください。
・温度，湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや，暖房器具の近くなど）や静電気の発生しやすい場所，ホコリの多い場所には置かないでください。
・車種によっては，キーを抜いてもシガーソケットから電源が供給され，バッテリー上がりの原因となる場合があります。ご使用のお車がこのタイプの場合，お車から離れる際は，必ず本製品をシガーソケットから取り外しておいてください。
・本製品が汚れたときは，水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形，変色の原因となります。
・シガーソケット内のゴミや汚れは，本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り除いてから使用してください。

■車内使用時の注意

・本製品に直射日光が当たり，高温な環境で長時間放置されると本製品の表面温度が上昇しますので，操作の際はご注意ください。
・車内は高温になる場合がありますので，車内に放置しないでください。

■車載用アンテナについて

本製品は，FM トランスミッター内蔵のアンテナから FM 電波を発信し，車載用アンテナで受信して，カーステレオで再生することで音楽等の視聴を行います。したがって，FM 電波受信感度やノイズの発生に関しては，車載用アンテナの構造や設置位置が大きく影響します。
車載用アンテナには，大きく分けて次のタイプのアンテナがあります。

・ルーフアンテナ
　屋根の前端か後端に設置され，樹脂コートされているタイプ
・ピラーアンテナ
　A ピラーに内蔵されていて，金属製アンテナを手動で引き出すタイプ
・ガラスアンテナ
　リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている，フィルム状のタイプ
・ロッドアンテナ
　昇降装置付きで，SUV などに多く見られるタイプ

弊社で行った東京都心部における動作検証では，以下の順で受信状態が良いことが確認されています。

ロッドアンテナ ＞ ピラーアンテナ ＞ ルーフアンテナ

ガラスアンテナは，車のグレードによる差が大きく，比較が困難です。また，動作検証は特定の車種で行い，本製品は運転席と助手席の間に設置しています。
検証結果は，すべての自動車／走行環境での受信状態を保証するものではありません（上記は弊社調べ。自動車メーカーにより，呼称や構造は異なります）。

各部の名称と役割

■本体

■付属品

本体の角度を調節する

操作部の角度を調節できます。角度調整固定ボタンを押しながら，角度を調節します。
本製品を保管するときは，シガープラグ側に操作部を倒すことで，コンパクトに収納できます。

名称	役割	
1 USB コネクタ（充電用）	USB 充電用ケーブル（オーディオ機器付属または別売）を使って，iPod や携帯電話などに充電を行うコネクタです。	
2 ステレオミニジャック	ポータブルオーディオ機器を使用するときにオーディオケーブルを接続します。	
3 角度調整固定ボタン	操作部を 180° の範囲で使いやすい角度に調整し，固定します。	
4 液晶ディスプレイ	現在の周波数が赤い文字で表示されます。	
5 シガープラグ	自動車内のシガーソケット（12V 専用）に接続します。	
6 SRS WOW ON/OFF スイッチ	右にスライドすると SRS WOW 機能が ON になります。重低音や高音域の音質が向上します。	
周波数選択ボタン	接続した機器の楽曲データを送信する FM の周波数を選択するボタンです。周波数は 0.1 MHz 単位で，76.0 ～ 90.0 MHz の範囲から選択できます。	
	1 回押したとき	押し続けたとき
7 ∧ CH＋ボタン	周波数を 0.1 MHz 単位で変更します。	周波数を最大（90.0 MHz）方向に早送りします。
7 ∨ CH－ボタン		周波数を最小（76.0 MHz）方向に早戻しします。
8 M メモリボタン	記憶している周波数を選択します。	現在の周波数を上書きします。
9 電源スイッチ（⏻ 側にすると ON）	電源を ON/OFF するスライドスイッチです。 電源 ON　：液晶ディスプレイに周波数が表示されます。 電源 OFF　：液晶ディスプレイが消えます。	
10 携帯電話用オーディオ変換ケーブル	オーディオケーブルと接続し，本製品と携帯電話を接続するときに使用します。	
11 オーディオケーブル	iPod やポータブル MD プレーヤー，ポータブル CD プレーヤーなどのオーディオ機器の音楽を再生するときに使用します。オーディオケーブルをオーディオ機器のイヤホンジャックと本製品のステレオミニジャックに接続します。	

使いかた

1 車のエンジンを始動したあと，シガーソケットに本体を接続します。本体の電源が自動的に ON になります。

電源スイッチは，あらかじめ ⏻ 側にしておきます

2 ポータブルオーディオ機器や携帯電話などの音楽再生機器と，本体を接続します。

●接続のしかたについては，本書の裏面をごらんください。

iPod やポータブルオーディオ機器などの残りの電力が少ないと，プレーヤー自体が動作しない場合があります。十分に充電を行ってからお使いください。

3 メモリボタンや周波数選択ボタンで，音楽を転送する周波数を選びます。

4 カーオーディオを操作します。

●FM 受信に切り替えます。
●本体で設定した周波数に合わせます。

5 接続した機器の再生ボタンを押し，音楽を再生します。

●必要に応じて，接続した機器のボリュームを調節します。

音質が気になるときは...
・接続した機器のボリュームが大きすぎると，音が割れる原因になります。接続した機器のボリュームを小さくし，カーオーディオ側で音量を調整してください。
・別の FM 電波と混信していると，ノイズの原因になります。周波数を変更してください。

■周波数を記憶させる

本体にはあらかじめ 4 つの周波数が登録されています。メモリボタンⓂを押すたびに，CH1（76 MHz）→CH2（81 MHz）→CH3（86 MHz）→CH4（90 MHz）の順に液晶ディスプレイの表示が切り替わります。
よく使う周波数をMメモリボタンに記憶させておくことができます。

1 メモリボタンを押し，周波数を記憶させるチャンネルを選択します（CH1 ～ CH4）。

2 ∧ CH＋ボタン, ∨ CH－ボタンを押して周波数を選択します。

3 メモリボタンを押し続けて離します。

●液晶ディスプレイが 3 回点滅し，表示されていたチャンネルに現在の周波数が上書きされます。

■SRS WOW 機能を使う

SRS WOW 機能を ON にすると，迫力のある重低音や伸びやかな高音域など，音質を向上させることができます。
●SRS WOW® は，「自然な立体音場感」「豊かな低音」そして「輪郭のはっきりとしたクリアなサウンド」を得ることができる，複数の技術を最適化して融合した音質改善技術です。

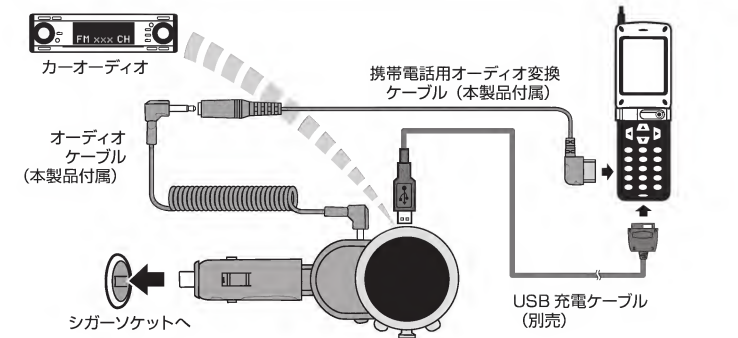
1 本体背面の SRS WOW ON/OFF スイッチを右側にスライドさせます。

音割れが発生するとき
接続したオーディオ機器（iPod など）のボリュームを大きくして SRS WOW 機能を ON にすると，音が割れる原因になります。その場合は，接続した機器（iPod など）のボリュームを小さくし，カーオーディオ側で音量を調整してください。それでも音割れが発生する場合は，SRS WOW 機能を OFF にしてご使用ください。

使い終わったら本体の電源スイッチを OFF 側にスライドさせ，電源を OFF にしてください。シガーソケットから取り外し，接続した機器を取り外して保管してください。

ウラにつづく

接続のしかた：再生と充電を同時に行う場合

■携帯電話

1 オーディオケーブルを本製品のステレオミニジャックに接続します。

2 オーディオケーブルに携帯電話用オーディオ変換ケーブルを接続し，携帯電話の 4 極平型コネクタに接続します。

3 USB 充電ケーブル（別売）を本製品の USB コネクタと，携帯電話の充電用コネクタに接続します。

●再生中に充電を行わない場合，USB 充電ケーブルを接続する必要はありません。「再生のみ行う場合」と同様にお使いください。

オプション品について

本製品には USB 充電ケーブルは付属しておりません。用途に応じて別途 USB 充電ケーブルをご購入ください。

Apple 社 iPod ファミリー：　iPod 付属の USB 充電ケーブルをご使用ください。
SONY 社 Walkman シリーズ：Walkman 付属（機種により異なります）の USB 充電ケーブルをご使用ください。

エレコム社製 USB 充電ケーブル（推奨）

製品	型番
Docomo Foma 用 USB 充電ケーブル SoftBank　3G 用 USB 充電ケーブル	MPA-BC3GUSB/BK
au（CDMA）用 USB 充電ケーブル	MPA-BCWINUSB/BK
WILCOM(Air EDGE PHONE 用）USB 充電ケーブル	MPA-BCWILUSB/BK
SONY 社 PSP USB 充電ケーブル	PSPMG-CHARGE/DC

■iPod ファミリー *／ USB で充電しながら再生できる機器

* iPod 第 4 世代以降／ iPod mini ／ iPod nano ／ iPod classic ／ iPod touch ／ SONY Walkman(NW-8** シリーズ／ NW-A1000 シリーズ／ NW-A3000 シリーズなど)

1 オーディオケーブルを本製品のステレオミニジャックとポータブルオーディオ機器のイヤホンジャックに接続します。

2 充電用の接続を行います。

iPod ファミリー／ Walkman などは，USB 充電ケーブル（プレーヤー付属または別売）を本製品の USB コネクタと，機器の充電用コネクタに接続します。
再生中に充電を行わない場合，充電用の接続を行う必要はありません。「再生のみ行う場合」と同様にお使いください。

充電に関する注意

USB コネクタ経由での充電をサポートしているポータブルオーディオ機器の中には，再生と充電を同時にできない機種もあります。詳しくは，お使いの機器の取扱説明書をごらんください。再生と充電を同時にできない機器に対し，再生用と充電用の接続を同時に行うと，故障の原因となる場合がありますので，絶対にそのような使いかたはお止めください。

NINTENDO DS Light および PSP は，別途市販の USB 充電ケーブルが必要です。
NINTENDO DS Light で音楽を聴く場合は，別途音楽再生ソフトが必要になります。

接続のしかた：再生のみ行う場合

1 オーディオケーブルを本製品のステレオミニジャックとポータブルオーディオ機器のイヤホンジャックに接続します。

●使用するプレーヤーの充電を十分に行ってから接続してください。残りの電力が少ない場合，プレーヤーが動作しないことがあります。

充電が可能な機器について

ポータブルオーディオ機器の中には，USB コネクタ経由での充電をサポートしている機種もあります。そのような機種を充電する場合は，機器側に付属の USB 充電ケーブルを接続することで，本製品の USB コネクタ経由で充電（max. 5V/700mA）できます。
なお，再生と同時に充電が可能かどうかについては，ご使用の機器により異なります。詳しくは，機器に付属の取り扱い説明書をお読みください。

製品によっては，内蔵電池の電圧が低くなっているときに充電ができない場合があります。その場合，製品付属の充電器で一度充電を行ってください。
充電する機器によっては，電源を OFF にしなければ，充電できない機種もあります。その場合は，充電機器の電源を OFF にして充電を行ってください。
USB 充電機器すべてを保証するものではありません。

製品仕様

項目		仕様
製品名		LAT-FM120U シリーズ
トランスミッター用 LSI		ローム（ROHM）社製「BH1418FV」
変調方法		FM ステレオ変調 パイロットトーン方式
送信周波数		76 ～ 90 MHz
指向性		無指向性
動作時環境条件	温度	0 ～ 60℃
	相対湿度	5 ～ 95%（ただし，結露なきこと）
保管時環境条件	温度	−20 ～ 70℃
	相対湿度	5 ～ 95%
入力電圧		DC+12V（シガーソケットより供給）
ヒューズ		250 V 1A（管型）
外形寸法（幅 × 奥行 × 高さ）		57×141.5×57.8 mm（高さは操作部とシガーソケット部をあわせた寸法の最大値，突起部を除く）
質量（本体のみ）		70g（本体のみ）
コネクタ形状	USB	USB シリーズ A ×1 （5V/～700mA の電源が供給可能）
	オーディオ入力コネクタ	ステレオミニジャック ×1

オンラインユーザー登録について

弊社 Web サイトより，お気軽にユーザー登録できます。
http://www.logitec.co.jp/
登録いただいたお客様を対象に，ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン，弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また，登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合，ご連絡させていただくことがあります。

困ったときは ...

本装置は無線電波を使用していますので，本書の指示に従わず設置・使用した場合，電波干渉を引き起こす可能性があります。また，本書の指示に従って設置・使用した場合についても，特定の地域・周波数帯において電波干渉が起こらないことを保証するものではありません。
本装置がラジオやテレビ受信機に電波干渉を引き起こした場合は，周波数を変えて電波干渉を回避してください。

それでも現象が回避されない場合はいったん本製品の使用を中止し，弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品のお問合せ先

製品に関するお問い合わせは，弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート
〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268
TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034
受付時間　：9：00 ～ 19：00
営業日　　：月曜日～金曜日（祝日，夏期，年末年始特定休業日を除く）

弊社修理受付窓口（修理品送付先）
〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社　修理サポートセンター（3番受入窓口）
TEL. 0265-74-1423　FAX. 0265-74-1403
受付時間　：9：00 ～ 12：00，13：00 ～ 17：00
営業日　　：月曜日～金曜日（祝日，夏期，年末年始特定休業日を除く）

※弊社 Web サイトでは，修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただきますよう，お願いいたします。